

高次脳機能障害支援ツール13：調理確認シート



目的：家事動作に必要な情報を事前にまとめてから、調理工程通り作業できるようにするためのツール

こんな症状の方におすすめ



- 以前は料理ができたのに、病気になってから食事を作れなくなった。
- 料理の準備ができない。
- 料理の手順がわからない。
- 調理工程の優先順位がわからない。
- 家電製品の使い方が分からなくなった。

活用のメリット



- 調理内容や工程を確認しながら、上手に料理を作ることができるようになった。
- 料理に必要な準備や片付けができるようになった。
- 記憶力や注意力がよくなった。
- みんなに喜んでもらえた。

支援のPoint!!



- 調理をする前に、いつ、どのくらいの時間で作るのか、何を作るのか、どのくらい作るのか予定を立てて、それを確認できるようにしましょう。
- 材料の購入先や購入方法も検討しましょう。
- ご本人の障害特性などを考慮し、注意事項を考えましょう。また外傷に注意することも重要です。
- 調理工程については、ご本人の能力や経験値などを考慮し作成しましょう。必要に応じ、具体的に工程を記入しましょう。
- 調理終了後は、感想、良かった点、改善点などを振り返りましょう。